

KEIKAN

4

日本景観学会誌

第4巻第1号

2003年3月1日発行

March 2003

Vol.4 No.1

四国の景勝—松山城と内子町と

目次

□挨拶	伊住政和（裏千家）	表2
□訃報	伊住政和（裏千家）	1
□口絵	海賀信好（株式会社東芝 社会インフラシステム社）	2
□景観の窓	『大内宿（南会津）』 森山俊治（森山事務所長）	5
□受賞	国際都市賞 黒川紀章（学会長）	6
	建築学会業績賞 馬場璋造（学会副会長）	7
□研究論文 [報文]		8
◇『分権時代の郡部における景観行政の手法』	岩橋浩文（熊本県）	
□第2回現地研修会（於：川越市）		11
*開会の辞	馬場璋造（実行委員長・日本景観学会副会長）	
*挨拶	舟橋功一（川越市長）	
◇基調講演	1). 石黒哲郎（芝浦工大教授・川越市都市景観審査会会長）	
	2). 内田雄造（東洋大学工学部長・川越市伝統的建造物保存地区保存審議会会長）	
	3). 可児一男（一番街町並み委員会委員長・蔵の会会長）	
◇論壇	『21世紀の川越の町並み—景観運動—』 浅井賢治（東洋大学工学部建築学科講師）	13
□第4回学会大会（於：松山市・内子町）		14
*開会の辞	佐藤晃一（実行委員長・今治明德短期大学長・愛媛大学名誉教授・学会副会長）	
【城の見えるまちなみ—松山における景観—】		15
◇祝電	中田 宏（横浜市長） ・ 牧野隆史（愛媛新聞社 代表取締役社長）	
◇祝辞	加戸守行（愛媛県知事） ・ 鮎川恭三（愛媛大学長）	16
◇基調講演	黒川紀章（黒川紀章建築都市設計事務所長・学会長）	17
◇記念講演	長谷川孝士（松山市立子規記念博物館長）『子規のふるさと松山への想い』	23
◇パネルディスカッション	テーマ『城の見えるまちなみ—松山における景観—』	27
・コーディネーター	佐藤晃一（今治明德短期大学長・愛媛大学名誉教授・学会副会長）	
・パネリスト	別府恵子（松山東雲大学長）・多田善昭（建築家）	
	柏谷増男（愛媛大学教授）・岡崎直司（愛媛地域づくり研究会議運営委員）	
・コメンテーター	山路永司（東京大学院教授）・守谷和久（榊都市計画研究所）	
【暮らしや歴史を活かす—内子の景観—】		32
◇基調講演	藤沢 和（明治大学教授・学会専務理事）『内子は景観から日本一になれる町』	34
◇パネルディスカッション	テーマ『暮らしや歴史を活かす—内子の景観—』	37
・コーディネーター	櫻井雄二（愛媛大学教授）	
・パネリスト	藤沢 和（明治大学教授） 伊東 孝（日本大学教授）	
	河内紘一（内子町長） 大木 雄（石畳自治会村づくり部部長）	
◇学会大会見聞録	『内子町を中心として』 棚山次郎（学会員）	43
□景観広場		44
◇景観文芸	エッセイ 『思想としての景観』 ・ ・ ・ 斎藤全彦（丸全景観環境研究所長）	
	自由詩 『石が伸びる』 ・ ・ ・ 常木みや子	
	自由詩 『淡路島』、『ルミナリエ』 ・ 向井 洋	
□報告		
●2003年度役員名簿		47
●第5回日本景観学会全国大会講演会（予告）		48
●ご寄付者		48
●学会員名簿		49～52
●規約		53
●理事会報告		54
●論文等投稿規定		55
●学会申込書（方法）		56